

今月号は、『平成26年度 宮崎市景観賞』の受賞作品についてご紹介いたします。

## 今月のトピック 『平成26年度 宮崎市景観賞』が決まりました。

本市では、市民や事業者の皆様の景観づくりへの意欲や関心を高めるため、平成24年度より「宮崎市景観賞」を実施し、魅力ある景観に寄与している建築物等を表彰しております。

平成26年度は、建築部門を実施し、平成26年10月1日から12月26日まで自薦・他薦を問わず広く募集を行ったところです。

応募総数は79件で、選考委員会による審査の結果、3件を「平成26年度宮崎市景観賞」に決定しました。

### 社会福祉法人 三扇福祉会 ソレイユ保育園

和知川原1丁目40番地2



評価：周辺住宅と調和するように低く抑えられた建物で、空間を柔らかく包み込むような円弧状のデザインとなっています。また、緩やかな起伏をもつ屋上緑化と園庭の植栽と合わせて、周辺の景観と調和が図られています。

### シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート アライバルゾーン ～センス・オブ・アライバル～

山崎町浜山



評価：パークウェイから建物までのアプローチ帯がリニューアルされたエントランスは、新たに南国ムードを演出するモニュメントが設置され、豊かな自然や気候に合った四季折々の美しい草花で彩られており、白いホテルとのコントラストが印象的な景観を創り出しています。また、夜間には一帯がライトアップされ、昼間とはちがった幻想的な空間となっています。

### フィオーレ古賀

高千穂通2丁目7番地14



評価：宮崎駅の正面に位置する建物で、ワシントンアパームの緑と宮崎の澄み切った青い空が大きなガラスの壁面に映る姿は、宮崎の陸の玄関口としての景観にふさわしいものといえます。また、歩道面にそって植栽等がほどこされたオープンスペースにより、建物の圧迫感が軽減され、ゆとりのある空間が作りだされています。

### 市のホームページでも掲載しています！

79件の応募から選考するにあたり、建築部門は、自然や風景との調和、素材の活用、雰囲気づくりへの配慮、印象的なデザインの4つを評価項目とし審査しました。建物だけではなく、植栽やオープンスペースの設置が重視され、いかに周辺景観に溶け込んでいるかが評価のポイントとなりました。

景観賞の詳細については、本市のホームページにて公開していますので、是非ご覧になってください！

検索手順：宮崎市ホーム、市政情報、政策・計画、景観、宮崎市景観賞